

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議審議期間日程表

◇ 審議期間 12月4日～12月20日（17日間）

日次	月日	曜	会 議 別	開会時刻	議 事 内 容	備 考
第1日	12月4日	月	本 会 議	午前10時	1. 再 開 2. 議席の制定及び一部変更の件 3. 審議期間の決定 4. 会議録署名議員の指名 5. 諸般の報告 議会事務局長 6. 議案の上程 提案理由の説明 …市長 予算・条例案等内容説明 …企画財政課長等 7. 散 会	
第2日	12月5日	火	休	会		
第3日	12月6日	水	休	会	質疑・一般質問通告書の提出期限午前11時	
第4日	12月7日	木	休	会		
第5日	12月8日	金	休	会		
第6日	12月9日	土	休	会		
第7日	12月10日	日	休	会		
第8日	12月11日	月	本 会 議	午前10時	質疑・一般質問	
第9日	12月12日	火	本 会 議	午前10時	一般質問	
第10日	12月13日	水	本 会 議	午前10時	一般質問・議案の委員会付託	
第11日	12月14日	木	休	会	午前9時	予算決算 常任委員会 議会運営 委員会
					予算決算 常任委員会 終了後	
第12日	12月15日	金	休	会	午前9時	総務文教 常任委員会 産業厚生 常任委員会
					午後1時30分	
第13日	12月16日	土	休	会		
第14日	12月17日	日	休	会		
第15日	12月18日	月	休	会		
第16日	12月19日	火	休	会		

第17日	12月20日	水	本 会 議	午前10時	1. 委員長報告 2. 委員長報告に対する質疑 3. 討 論 4. 採 決 5. 各委員会の閉会中の継 続審査 6. 議員派遣の件 7. 閉 会	
------	--------	---	-------	-------	---	--

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（5. 12. 13付託）

番 号	件 名
議案第57号	令和5年度土佐清水市一般会計補正予算（第7号）について
議案第58号	令和5年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第59号	令和5年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第60号	令和5年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第61号	令和5年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第2号）について
議案第62号	令和5年度土佐清水市水道事業会計補正予算（第2号）について
議案第75号	令和5年度土佐清水市一般会計補正予算（第8号）について

◇ 総務文教常任委員会（5. 12. 13付託）

番 号	件 名
議案第63号	土佐清水市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第64号	土佐清水市長等の給与，旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第65号	土佐清水市議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第66号	土佐清水市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第67号	土佐清水市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第68号	半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第71号	土佐清水市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

◇ 産業厚生常任委員会（５．１２．１３付託）

番 号	件 名
議案第 69 号	土佐清水市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 70 号	土佐清水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 72 号	土佐清水市給水条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 73 号	土佐清水市爪白キャンプ場の指定管理者の指定について
議案第 74 号	土佐清水市白山洞門展望足湯の指定管理者の指定について

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（市長提出）

番 号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
議案第57号	令和5年度土佐清水市一般会計補正予算（第7号）について	12. 4	12. 20	原案可決
議案第58号	令和5年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第59号	令和5年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案第60号	令和5年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第61号	令和5年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案第62号	令和5年度土佐清水市水道事業会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案第63号	土佐清水市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第64号	土佐清水市長等の給与，旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第65号	土佐清水市議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第66号	土佐清水市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第67号	土佐清水市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第68号	半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第69号	土佐清水市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第70号	土佐清水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第71号	土佐清水市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第72号	土佐清水市給水条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第73号	土佐清水市爪白キャンプ場の指定管理者の指定について	〃	〃	〃

議案 第74号	土佐清水市白山洞門展望足湯の指定管理者の 指定について	12. 4	12. 20	原案可決
議案 第75号	令和5年度土佐清水市一般会計補正予算（第 8号）について	12. 13	”	”

◇ 継続審査中の審査分（5. 9. 11付託）

番 号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
議案 第46号	令和4年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算 の認定について	9. 11	12. 20	認 定

◇ 今会議提出分（議員提出）

番 号	件 名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会 議案 第6号	「ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療 法）に対する適正な診療上の評価等を求める 意見書」の提出について	12. 20	12. 20	原案可決
市議会 議案 第7号	学校における教員不足と長時間過密労働解消 のために基礎定数改善による正規教員増を求 める意見書の提出について	”	”	”

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議陳情件名及び議決結果一覧表

◇ 継続期間中の審査分（5.6.19付託）

付託委員会	受付年月日 番号	件名	提出者	審査結果	議決 年月日	議決結果
議会 運営	5.4.19 1	土佐清水市議会議員定 数削減に関する意見書	土佐清水市幸町11番4 号 土佐清水市街地区長会 会長 小島 久二年	不採択	5.12.20	審査結果 のとおり

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議選任事項表

事 項	選任月日	方 法	人 員	氏 名
予算決算常任委員会委員長	10.11	委員会互選	1	前 田 晃
予算決算常任委員会	11.7	指名（委員 会条例第7 条第1項規 定）	2	坂 下 文 宏
				谷 口 佳 保
産業厚生常任委員会	11.7		2	坂 下 文 宏
				谷 口 佳 保
議会運営委員会	12.4		1	谷 口 佳 保
人権擁護委員	12.20	同 意	3	中 沢 義 幸 （土佐清水市汐見町9番16号） 昭和29年10月27日生
人権擁護委員	12.20	同 意		中 嶋 由 美 （土佐清水市汐見町5番6号） 昭和38年10月19日生
人権擁護委員	12.20	同 意		奥 谷 哲 （土佐清水市天神町13番25号） 昭和48年3月7日生
教育委員会委員	12.20	同 意	1	杉 本 順 （土佐清水市旭町61番5号） 昭和31年11月18日生
教育委員会教育長	12.20	同 意	1	斧 川 哲 也 （土佐清水市汐見町9番6号） 昭和36年12月8日生
副 市 長	12.20	同 意	1	早 川 聡 （土佐清水市越前町1番23号） 昭和40年10月21日生

令和5年土佐清水市議会定例会12月会議一般質問通告一覧表

◇ 一般質問

順位	質問者	質問内容
1	8番 吉村 政朗 君 (一問一答)	1 市政運営について ○前市長の市政運営の評価 ○市長公約（給食費無料化、ふるさと納税、マニフェストについて） ○二元代表制の見解
		2 期日前投票について ○投票者人数の推移と動向 ○投票場所の選定について ○交通弱者対策
		3 働き方改革について ○市職員の年次有給休暇、育児休業、介護休暇の取得状況 ○取得しやすい環境整備
		4 ハラスメントについて ○市役所のハラスメント件数と認定数及び対応
2	10番 前田 晃 君 (一問一答)	1 市長の政治姿勢について ○選挙結果について ○前市長の市政に対する評価について ○「ほどおか即実行五か条」について ・学校給食の無償化 ・ふるさと納税
		2 海ギャラテラスの指定管理の会計処理に関わって ○事業報告書（収支決算書）の人件費 ○5月に追加修正された人件費について ・NPO理事長の人件費 ・海のギャラリーの人件費 ○観光商工課の対応と責任
3	5番 弘田 条 君 (一問一答)	1 市長の公約について ○土佐清水市の現状について ○高齢者の生きがい対策について ○給食費の無料化について ○地域電子通貨「めじか」について ○企業版ふるさと納税について

4	<p style="text-align: center;">2 番 新谷 英生 君 (一問一答)</p>	<p>1 市長の政治姿勢について ○市長としての決意を聞く ○市長としての情報発信をどのように考えているか ○どういった組織を目指すのか。市役所の在り方を聞く</p> <p>2 市長の選挙公約について ○中央町火災跡地の早期再生開発について ・どのような取組をしてきたか ・どのような構想があるのか ・早期再生はいつぐらいを考えているか ○Meji-Ca (めじか) ポイント5%政策について ・「観光動向分析システム構築事業」について聞く ・5%政策の財源の根拠について聞く ・政策の中身を聞く</p> <p>3 教育現場における余剰時数について ○令和4年度の余剰時数の実績を聞く ○令和5年度の余剰時数の計画を聞く ○余剰時数とは?本市ではどのように使われているか ○余剰時数を問題視する政府の見解をどう思うか ○市教委としての動きや対応を聞く</p>
5	<p style="text-align: center;">7 番 山崎 誠一 君 (一問一答)</p>	<p>1 道路整備について ○高規格幹線道路とはどのような道なのか ○高規格幹線道路構想のメリットについて ○道路の整備促進全般について</p> <p>2 漁業振興について ○地域おこし協力隊の募集事業について ○維持管理と施設等の改修支援について ○漁業・水産加工業の振興について</p> <p>3 観葉植物の配置について ○観葉植物を本庁舎及び各市民センター、小・中学校等に置いているところはあるか ○観葉植物を置くメリットとデメリットについて ○本庁舎及び各市民センターの窓口への配置について ○観葉植物を統合後間もない中学校に置いたという事例を聞いたがなぜか ○観葉植物を配置するについて</p>

6	4 番 谷口 佳保 君 (一問一答)	1 市長の政治姿勢について ○即実行 5 か条について ○マニフェスト 3 つの重要政策について ・福祉、教育、経済
		2 公共交通について ○市長の所見を問う
		3 選挙について ○投票率の推移 ○投票率向上の啓発運動について ○投票方法について ○市長の所見を問う
7	3 番 形岡 弘士 君 (一問一答)	1 ゼロカーボンシティについて ○これまでの取組と今後の取組について ○ブルーカーボンとグリーンカーボン増加に向けて土佐清水市での取組について
		2 スマート産業について ○スマート漁業への取組について ○スマート農業への取組について ○スマート林業への取組について
		3 防災サイレンについて ○署員招集のためのサイレンの有無について
		4 DX（デジタル・トランスフォーメーション）について ○デジタル化に向けて土佐清水市での取組について ○DXエンジニアの人材育成について
		5 程岡市政の重要政策にある経済について ○儲かる漁業・農業について
8	1 番 坂下 文宏 君 (一問一答)	1 保育園・小学校の統合問題について ○保育園・小学校統合プランについて ○各保育園・小学校における説明会での保護者、地域の方々の反応について ○これからの清水の教育ビジョンについて ○小規模校を残すことについて ○足摺岬小学校校舎の耐震化について
		2 今ノ山風力発電計画について ○経済産業省の勧告について ○高知県知事の意見書について ○市長の意見書について ○この計画の進捗状況について ○この事業への姿勢について

9	6 番 武政 健三 君 (一問一答)	1 ふるさと納税について ○本年度の目標及び11月末現在の進捗は ○本年度の取組は ○6億円を目指す体制についてのビジョンは
		2 本市の移住支援について ○本年度の移住者の件数と人数の進捗は ○本年度の取組は ○くみ取式トイレの対応は ○移住して1年以内でないとは補助対象にならないと聞くがもっと延ばせないか ○空き家改修事業補助金の本年度の予算は ○現在、空き家改修事業の利用希望者が数人いると聞くが予算額を増やす予定はあるか ○移住に対して市長の所見を
		3 本市の観光対策について ○朝ドラ効果の中、本市の入込客数の進捗は ○足摺海洋館SATOUMIのオープンからの入場者数の推移は ○スノーピークの初年度からの実績は ○スノーピークとの契約内容及び本市への経済効果は ○下ノ加江から久百々までの海岸線、海が見えるように伐採は可能か ○足摺岬展望台の改修工事中、天狗の鼻と灯台間の動線確保について ○本市の観光に対して市長の所見を
		4 南海トラフ地震に備えて ○耐震診断、耐震改修工事、老朽住宅除却、ブロック塀撤去・改修、家具転倒防止対策の各予算及び実績は ○防災集団移転促進事業とはどのような事業か ○その対象とは、そしてメリットとデメリットは ○この事業の補助率は ○本県で利用した自治体はあるか ○市役所北側のバイパス、加久見までの延伸の予定は無い ○南海トラフ地震対策及び高台移転に対し市長の所見は
		5 市職員の接遇について ○住民満足度向上に向けた取組について

10	12番 永野 裕夫 君 (一問一答)	1 特別職、市議会議員報酬に関して ○議案第64号、第65号について ○当時の市長公約について ○特別職報酬等審議会対応について ○社会情勢をどう見るか ○副市長の見解を問う
		2 教育の魅力化事業推進について ○全体のコンセプトを問う ○何をどのように推進するのか ○担当はどこが取り組んでいるのか ○本年度の実績 ○事業効果を聞く ○今後の取組について

市議会議案第6号

「ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書」
の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり提出する。

令和5年12月20日

議長 作田喜秋 様

提出者	谷	口	佳	保
賛成者	坂	下	文	宏
	新	谷	英	生
	形	岡	弘	士
	弘	田		条
	武	政	健	三
	山	崎	誠	一
	吉	村	政	朗
	前	田		晃
	浅	尾	公	厚
	永	野	裕	夫

ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書

交通事故、スポーツ、落下事故、暴力等による外傷等を原因として発症する脳脊髄液漏出症（減少症）は、頭痛をはじめとする様々な症状により日常生活を大きく阻害する疾患である。これまで、この疾患に苦しんでいる患者の声が全国各地から国に数多く寄せられていた。その後、厚生労働省研究班による病態の解明が進んだ結果、平成28年から同症の治療法であるブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）が保険適用となった。

このことにより、これまで高額な自費診療での治療を必要としていた患者が保険診療としてブラッドパッチ療法を受けることができるようになったが、脳脊髄液漏出症（減少症）の患者の中には、保険適用J007-2の要件に掲げられている「起立性頭痛を有する患者に係るもの」という条件を伴わない患者がいるため、医療の現場では混乱が生じている。

また、その後の研究で、脳脊髄液の漏出部位は一か所とは限らず、頸（けい）椎や胸椎部でも頻繁に起こる事が報告された。この頸椎や胸椎部にブラッドパッチ療法を安全に行うためには、X線透視下で漏出部位を確認しながらの治療が必要であるが、現状では同治療に対する保険診療上の評価がされていない。

よって国に対し、保険適用後の新たな現状を踏まえ、ブラッドパッチ療法における診療報酬がより公平性及び安全性に配慮されたものとなるよう、下記の事項について適切な措置を講ずるよう強く求める。

記

1. 脳脊髄液漏出症（減少症）の症状において、約10%の患者には起立性頭痛が認められないと公的な研究でも報告があることを受け、起立性頭痛が認められない場合であっても、ブラッドパッチ療法を保険適用の対象とすること。

2. ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）の診療報酬において、X線透視を要件として、漏出部位を確認しながら治療を行うことを可能にするよう、保険診療上の評価を改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年12月20日

土佐清水市議会議長 作 田 喜 秋

衆議院議長 額賀 福志郎 殿
参議院議長 尾辻 秀久 殿
内閣総理大臣 岸田 文雄 殿
文部科学大臣 盛山 正仁 殿
厚生労働大臣 武見 敬三 殿
国土交通大臣 斎藤 鉄夫 殿

市議会議案第7号

「学校における教員不足と長時間過密労働解消のために基礎定数改善による正規教員増を求める意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり提出する。

令和5年12月20日

議長 作 田 喜 秋 殿

提出者	新 谷 英 生
賛成者	坂 下 文 宏
	形 岡 弘 士
	弘 田 条
	山 崎 誠 一
	吉 村 政 朗
	前 田 晃
	永 野 裕 夫

学校における教員不足と長時間過密労働解消のために基礎定数改善による正規教員増を求める意見書

文科省によれば、2021年度始業時に公立学校全体で2558人もの教員不足が発生していました。その後も、産・育休などの代替え教員が見つからず、児童生徒が自習を余儀なくされたり、管理職が担任したりする事例が頻発しています。欠員分の業務をカバーする教員の過重労働は病気休職や離職につながり、教員不足を深刻化させるという負の連鎖が止まりません。

教員不足と長時間過密労働を解消することと、子どもの学習権を保障することを両立させるには、正規教員を増やすことが不可欠です。「義務教育諸学校の学級編成および教職定数の標準に関する法律」（義務標準法）は、公立小学校の教員標準定数を基礎定数と加配定数の組み合わせにより算定していますが、近年の定数改善は若干の加配定数増が中心の小規模なものにとどまっています。正規教員増には、同法第7条1項1号の教員基礎定数の算定方法（標準学級数×乗ずる数における「乗ずる数」の数値）を改正して学級担任外教員数を増やし、各教員の授業担当コマ数を減らすことが効果的です。

例えば「乗ずる数」を25%増しに改善するだけで、教員の週平均授業担当コマ数を、小学校なら1日平均4コマに、中学校なら1日平均3コマに減少させることができます。そのために必要な予算は約9800億円であり、現実的な政策です。

また、2021年には小学校全学年35人学級が41年ぶりに実現しましたが、諸外国と比べると35人はもはや「少人数学級」とは呼べません。中学・高校は未だ40人学級のままであり、「乗ずる数」にいたっては1993年以来30年間改正されず、教育ニーズが増大する教育現場の実態に合わなくなっています。

よって国におかれては、教員基礎定数の算定方式を改善による正規教員増のため、下記の事項を早急に対応し実現されますよう強く要望いたします。

記

1. 公立小中学校の学級編成標準を改正し、少人数学級制をさらに拡充すること
2. 「乗ずる数」の数値を改正し、教員の授業担当コマ数の軽減を行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年12月20日

土佐清水市議会議長 作 田 喜 秋

衆議院議長	額 賀 福志郎 殿
参議院議長	尾 辻 秀 久 殿
内閣総理大臣	岸 田 文 雄 殿
文部科学大臣	盛 山 正 仁 殿
財 務 大 臣	鈴 木 俊 一 殿
内閣官房長官	林 芳 正 殿

令和5年12月20日

土佐清水市議会

議長 作田喜秋 様

議会運営委員会

委員長 弘田 条

閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

記

1 調査事件

- (1) 議会運営に関する事
- (2) 次期議会の会期、日程等に関する事
- (3) 議会の会議規則、委員会の条例等に関する事
- (4) 議会だよりに関する事
- (5) 議長の諮問に関する事

2 調査期間 令和6年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

3 理由 効率的な議事進行と円滑な議会運営を行うため

令和5年12月20日

土佐清水市議会

議長 作田喜秋 様

総務文教常任委員会

委員長 新谷英生

閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

記

1 調査事件

- (1) 総合企画及び総合調整に関する事
- (2) 行政組織及び行政事務の合理化に関する事
- (3) 広報・広聴活動及び統計調査に関する事
- (4) 地域おこし協力隊に関する事
- (5) 移住・定住促進に関する事
- (6) 行政情報化・地域情報化に関する事
- (7) 広域市町村圏に関する事
- (8) 人事行政に関する事
- (9) 防災その他危機管理に関する事
- (10) 市の財産に関する事
- (11) 建設工事等の指名、入札、契約に関する事
- (12) 予算、税その他財務に関する事
- (13) 交通安全対策に関する事

- (14) 救急業務及び消防活動に関する事
- (15) 選挙事務に関する事
- (16) 監査事務に関する事
- (17) 会計事務に関する事
- (18) 学校教育に関する事
- (19) 学校給食に関する事
- (20) 保育所等の運営整備に関する事
- (21) 児童・生徒に関する事
- (22) 社会体育の普及・振興に関する事
- (23) 文化財等の保護・管理に関する事
- (24) 市民図書館、公民館、市民文化会館その他生涯学習に関する事
- (25) 教育振興と児童家庭福祉に関する事
- (26) 所管に係る施設の維持管理に関する事
- (27) 他の委員会に属さないもの

2 調査期間 令和6年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

3 理由 市政に関する調査研究及び委員会活動の充実に資するため

令和5年12月20日

土佐清水市議会

議長 作田喜秋 様

産業厚生常任委員会

委員長 山崎誠一

閉会中継続審査・調査申出書

本委員会は、下記事件について閉会中もなお継続して審査又は調査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

記

1 調査事件

- (1) 農林業及び畜産業の振興対策に関する事
- (2) 市有林の維持管理に関する事
- (3) 農業土木・林業土木・水産土木に関する事
- (4) 鳥獣対策に関する事
- (5) 水産業振興対策に関する事
- (6) 地場産品の開発及び販売促進に関する事
- (7) 商工業の振興及び消費者行政に関する事
- (8) 観光振興対策に関する事
- (9) ジオパークに関する事
- (10) 都市計画・都市公園・区画整理に関する事
- (11) 公営住宅に関する事
- (12) 土地対策及び国土調査に関する事
- (13) 道路、橋梁、河川及び漁港・港湾に関する事
- (14) 水道事業の運営に関する事

- (15) 人権施策・人権擁護・男女共同参画に関する事
- (16) 環境衛生・公害対策に関する事
- (17) 資源・エネルギー対策に関する事
- (18) 住民基本台帳、戸籍及び住民票の交付に関する事
- (19) 国民年金に関する事
- (20) 国民健康保険事業に関する事
- (21) 高齢者の医療の確保に関する法に関する事
- (22) 保健衛生に関する事
- (23) 診療所の管理運営及び医療に関する事
- (24) 高齢者の福祉に関する事
- (25) 精神保健福祉法に関する事
- (26) 介護保険事業に関する事
- (27) 母子・障害者福祉・医療に関する事
- (28) 生活保護法に関する事
- (29) 社会福祉・更生援護に関する事
- (30) 特別養護老人ホームに関する事
- (31) 所管に係る施設の維持管理に関する事

2 調査期間 令和6年土佐清水市議会定例会1月会議招集日前日まで

3 理由 市政に関する調査研究及び委員会活動の充実に資するため

議 員 派 遣 の 件

令和5年12月20日

地方自治法第100条第13項及び土佐清水市議会会議規則第167条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

1 第45回四国西南地域市議会議長懇談会定期総会

- (1) 目 的 四国西南地域の開発を促進するため地域の問題について研究協議し、これの実現に努め、住民の経済的・社会的地位向上を図るため
- (2) 派遣場所 宿毛市
- (3) 期 間 令和6年1月16日
- (4) 派遣議員 副議長 永野裕夫

2 令和5年度新議員研修

- (1) 目 的 議会議員として必要とされる議会等についての知識や意識の向上を図るため
- (2) 派遣場所 高知市
- (3) 期 間 令和6年1月19日
- (4) 派遣議員 坂下文宏

3 令和5年度幡多三市議会議長懇談会

- (1) 目 的 幡多三市の議会が、協同して産業、経済、交通、文化及び観光等の振興を図るため、共通課題の解決策を探求するとともに、相互の交流と親睦を深め、もって地域の発展に資するため
- (2) 派遣場所 宿毛市
- (3) 期 間 令和6年2月7日
- (4) 派遣議員 副議長 永野裕夫